

## 宮棚付コンセント付木製ベッド

### 取扱い・組み立て説明書 SMB-10205C

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

#### 品質表示

- 外形寸法 (約) 幅 100×奥行き 206×高さ 73(cm)
- 構造部材 天然木(パイン)・積層材
- 表面加工 ラッカー塗装

MADE IN CHINA

#### 【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。

- 部材・部品を取り付ける際は、それぞれの表・裏面・上下に注意して、組み立て説明書を確認しながら間違わずに取り付けてください。
- 組み立てに際して、ネジやボルトで固定する箇所は、最初に全部を仮締めし、組み立て後すべての部分を本締めしてください。最初から本締めすると「ヒズミ」が生じ、他の部分でネジ穴が合わなくなる場合があります。
- 組み立てた商品は、ご使用前に組み立て説明書にしたがって、確実に組み立てができたことを確認してください。特に、仮締めたネジは、再度しっかりと固定されていることを確認してください。
- 直射日光や熱、冷暖房機の強風等が直接当たらないようにしてください。変形・変色の原因になることがあります。
- 長期間使用される時は、通常の使用による摩擦・振動等による劣化が発生していることがあります。定期的(1ヶ月程度毎)に点検してください。破損・変形等の異常を発見した場合、ただちに使用を中止してください。劣化による破損によりケガをする恐れがあります。

- 商品の上に乗ったり、踏み台としては使用しないでください。転倒し、ケガや商品破損の原因になります。
- この商品は、一般家庭用以外(店舗用・業務用・野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。
- 商品の上には、直接熱い物や、ぬれた物を長時間置いたり、ビニール等で長時間おおって使用しないでください。表面の仕上げに変色や、変形、はがれが発生することがあります。
- 日常のお手入れは、乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水と少量の中性洗剤を混ぜたもので拭き取り、その後すぐに、乾いた布で拭き取ってください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を含んだ布等で、拭かないでください。表面の仕上げに変色や変形、はがれが発生することがあります。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障・破損等は保証いたしかねます。
- 廃棄処分される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。

## 部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

(1)ヘッドフレーム左右(柱)  ※ボルト穴が二重になっている方が外側になります。 <b>1セット</b>	(2)フットフレーム左右(柱)  ※ボルト穴が二重になっている方が外側になります。 <b>1セット</b>	(3)脚(中央)  <b>1</b>	(4)宮棚(コンセント付)  <b>1</b>
(6)サイドフレーム  ※床板受けがついている方が内側です。 <b>2</b>	(7)サイドフレーム  ※床板受けがついている方が内側です。 <b>2</b>	(8)桟木(A)  ※ボルト穴が2重になっているのが上面です。 <b>2</b>	(5)フレーム  <b>5</b>
(10)桟木(細)  ※ボルト穴が2重になっているのが上面です。 <b>2</b>	(11)脚(サイドフレーム)  <b>2</b>	(9)桟木(B)  ※ボルト穴が2重になっているのが上面です。 <b>1</b>	(12)すのこ床板  <b>2</b>

(A)六角ボルト(長)  <b>12</b>	(B)六角ボルト(中)  <b>6</b>	(C)六角ボルト(短)  <b>4</b>	(D)プラスネジ  <b>10</b>
(E)インサートナットセット  <b>8</b>	(F)木ダボ  <b>14</b>	(G)六角レンチ(細)  <b>1</b>	(H)六角レンチ(太)  <b>1</b>

※プラスドライバーをご用意ください。

## 組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

### 1 ヘッドフレームを組み立てます。

⚠ ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

ボルト穴が2重になっている方が外側です

※六角レンチ(細)をお使いください

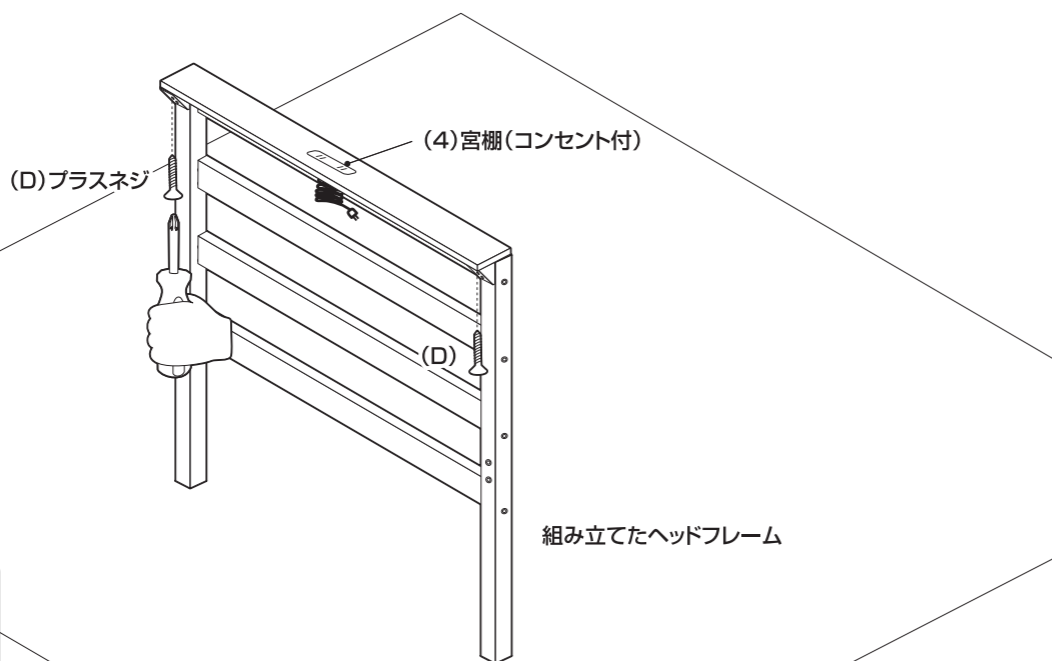
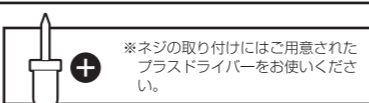
※六角ボルト(長)

⚠ 部材等にキズがつく恐れがありますので、柔らかい布等を敷いてください。

組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

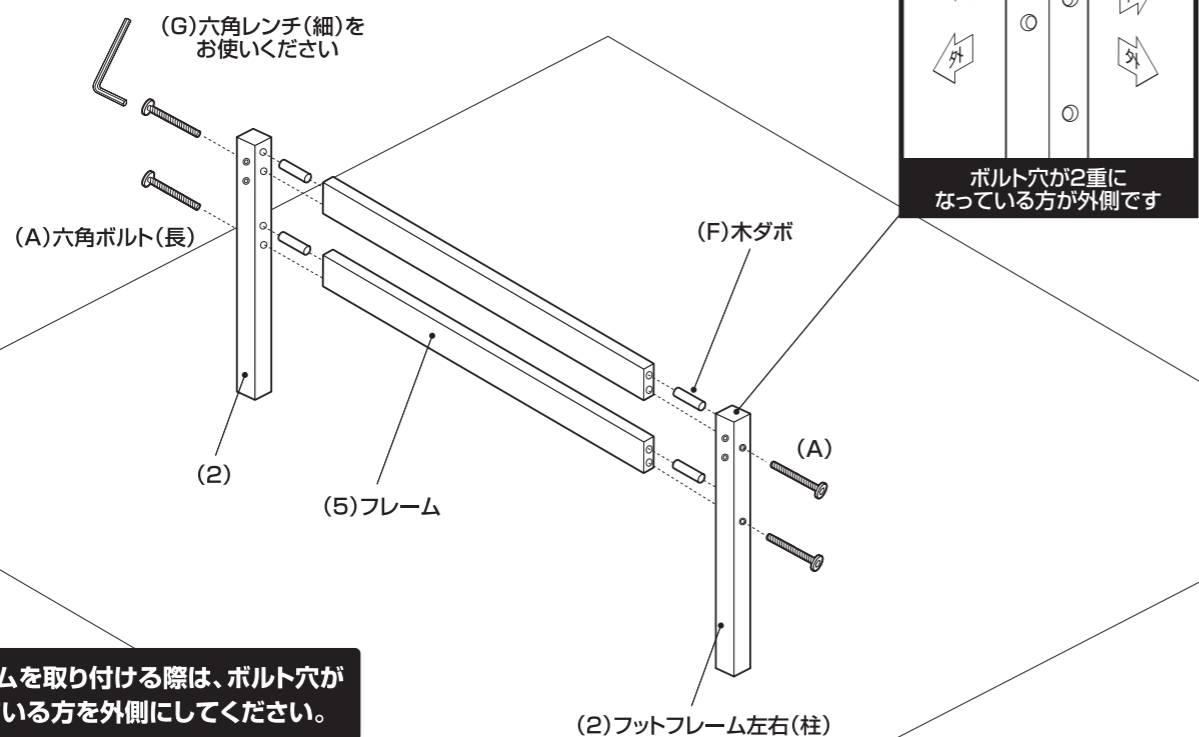
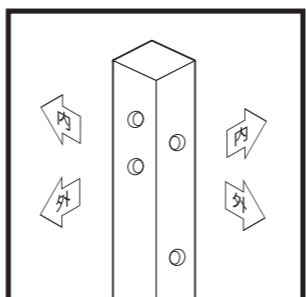
2 ヘッドフレームと宮棚を固定します。



部材等にキズがつく恐れがありますので、柔らかい布等を敷いてください。

3 フットフレームを組み立てます。

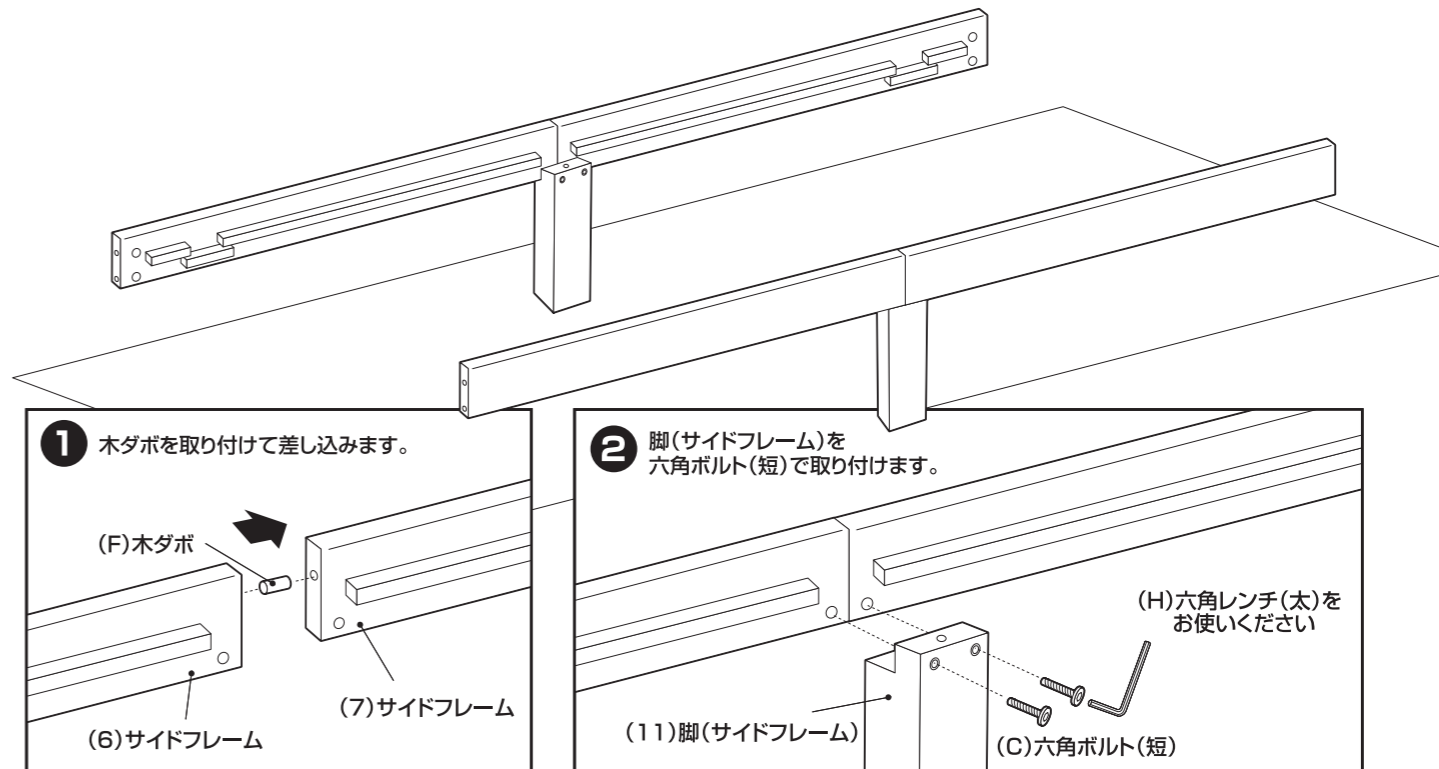
ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。



ヘッドフレームを取り付ける際は、ボルト穴が二重になっている方を外側にしてください。

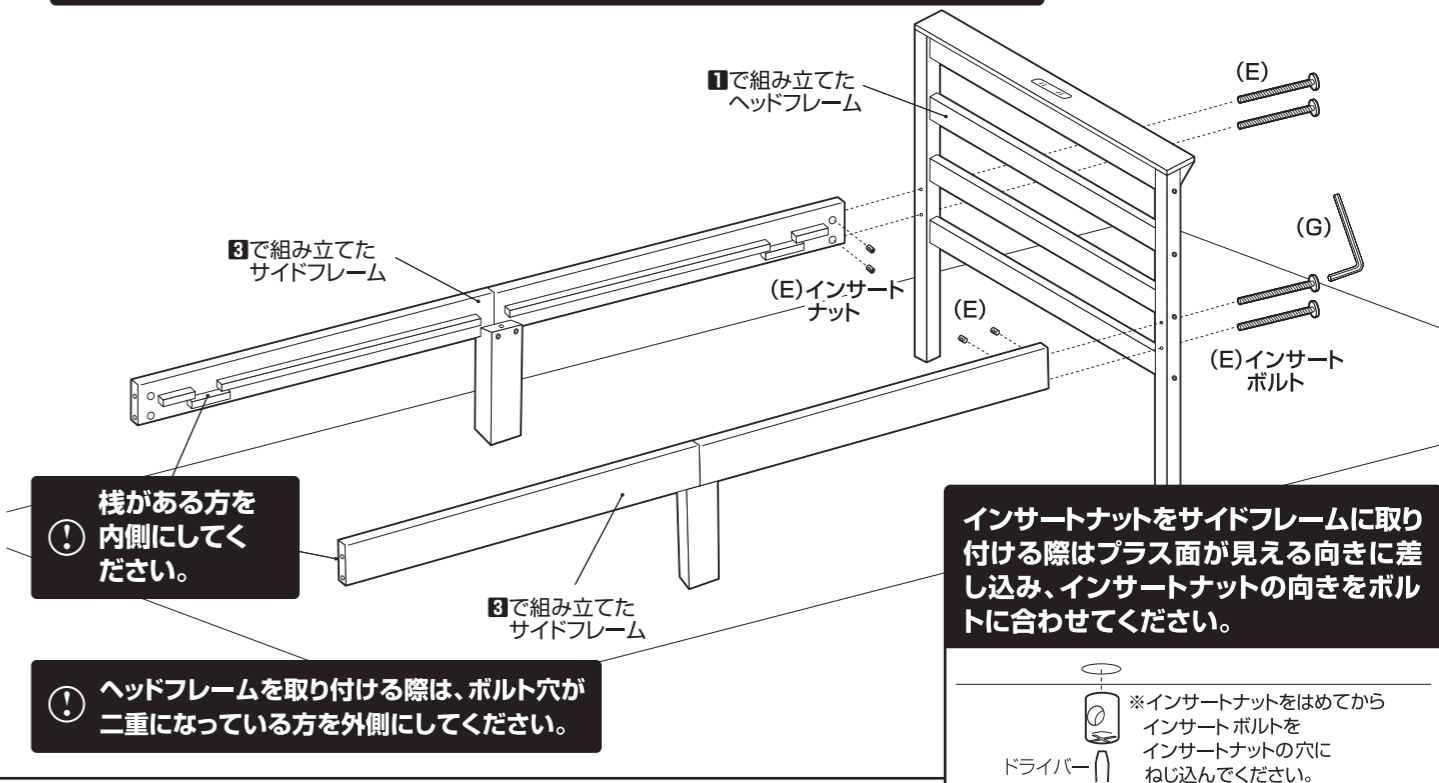
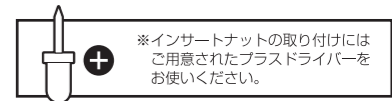
4 サイドフレームを組み立てます。(2セット)

ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。



5 ①で組み立てたヘッドフレームに③で組み立てたサイドフレームを取り付けます。

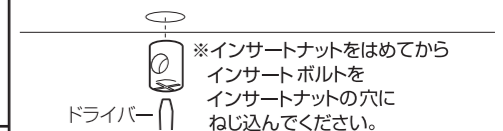
ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。



①で組み立てたヘッドフレームに③で組み立てたサイドフレームを取り付けます。

ヘッドフレームを取り付ける際は、ボルト穴が二重になっている方を外側にしてください。

インサートナットをサイドフレームに取り付ける際はプラス面が見える向きに差し込み、インサートナットの向きをボルトに合わせてください。



組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

**6** 4で組み立てた本体に2で組み立てたフットフレームを取り付けます。

⚠️ ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

※インサートナットの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

(G) (E) (E) インサートナット (E) インサートボルト

2で組み立てたフットフレーム

4で組み立てた本体

⚠️ フットフレームを取り付ける際は、ボルト穴が二重になっている方を外側にしてください。

**8** 本体に棧木(細)を取り付けます。  
456で締めたボルトを全て本締めします。

⚠️ すべてのボルトを本締めしてください。

(B) (B) (10) 棧木(細) (B) 六角ボルト(中) (G)

組み立てた本体

**7** 本体に棧木を取り付けます。

⚠️ ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

(3) 脚(中央) (9) 棧木(B)

はじめに(9)棧木(B)裏面に(3)脚(中央)を取り付けます。  
※しっかりと固定

(G) (B) 六角ボルト(中) (8) 棧木(A) (9) 棧木(B) (B) (3)

組み立てた本体

**9** 本体にすのこ床板(2枚)を取り付けます。

⚠️ すべてのネジを本締めしてください。

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

(D) (D) (D) (D) (14)

(D) プラスネジ

(12) すのこ床板

ガイド穴はありません

ガイド穴はありません

ガイド穴はありません

ガイド穴はありません

組み立てた本体

組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

9 最後に、各部にゆるみが無い事を確認して完成です。

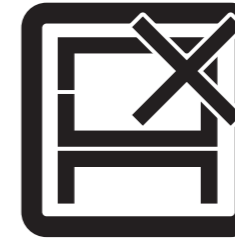


Ⓢ 無断複製・転載禁止 19'10

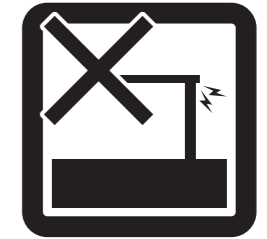
危険



家庭用ですので業務用に使用しないでください



本来の用途以外の使い方はしないでください



異常が生じたまま使用しないでください

警告



踏み台代わりに使用しないでください

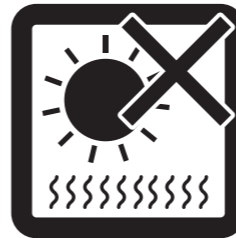


偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください



熱い鍋やヤカン等を置かないでください

注意



直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください



ストーブ等の火気の近くには設置しないでください



分解・改造はしないでください



開梱の際は換気に十分注意してください



各部の組み立てがきっちりなされている事をご確認の上でご使用ください



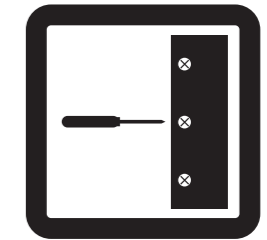
回転部や可動部の指はさみ等に注意してください



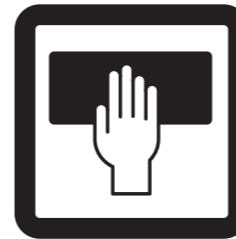
お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください



水平な場所に設置してください



定期的にボルト・ネジ類を締め直してください



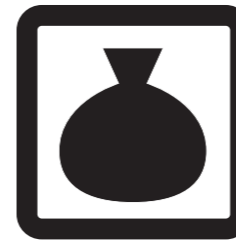
お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください



水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください



お客様のお取扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます








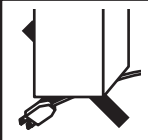
廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください



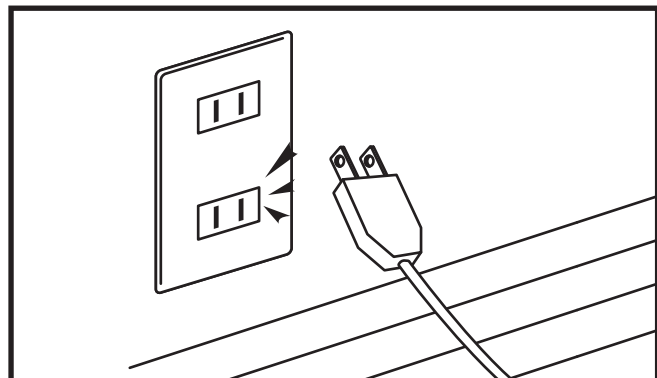
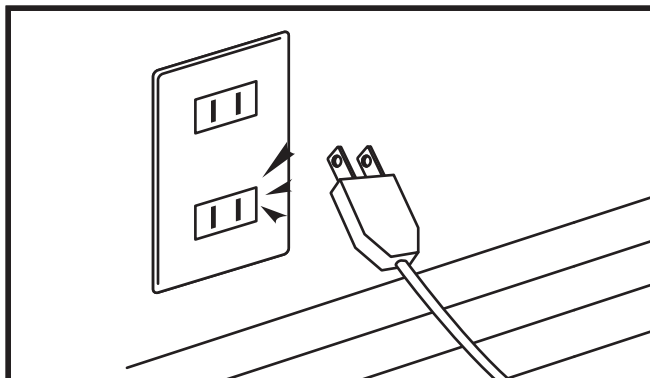
本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

# コンセント付き家具製品のお取り扱いに関する注意とお願い

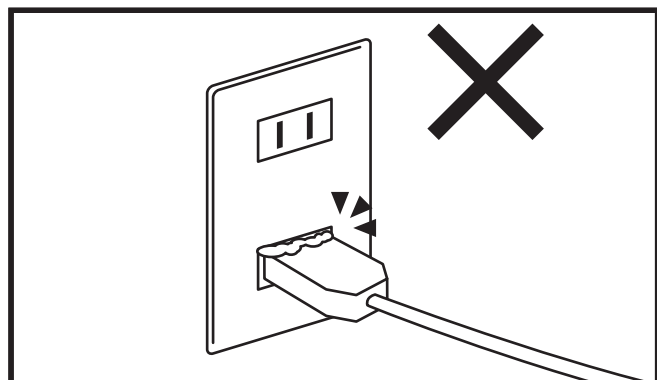
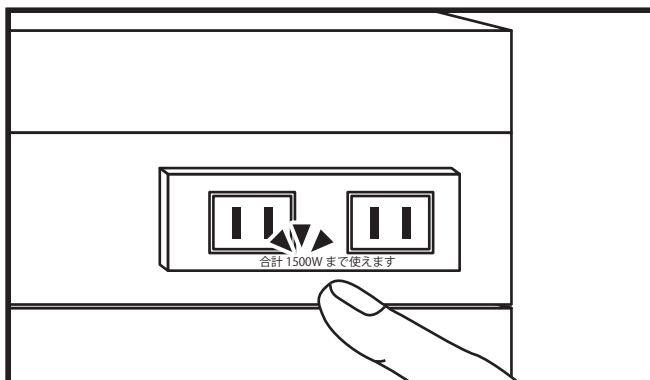
## ！ 禁止行為

 <p>コンセントを分解・改造しないでください。</p>	 <p>ぬれた手でコンセント部に触らないでください。感電するおそれがあります。</p>	 <p>コンセントを抜く際はコードをお持ちにならないでください。</p>
 <p>コードを束ねて使用しないでください。発熱・発火のおそれがあります。</p>	 <p>コードを鋭角に曲げないでください。</p>	 <p>コードを挟まないでください。</p>

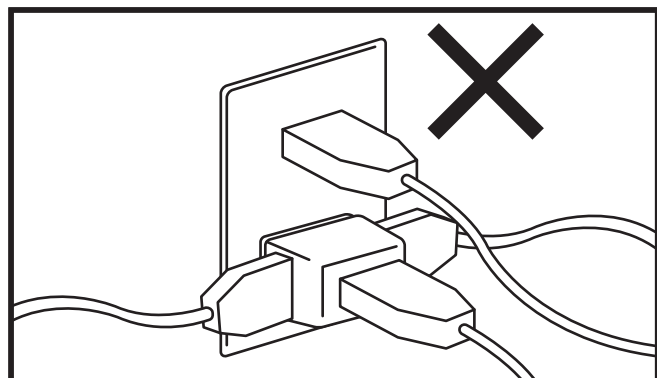
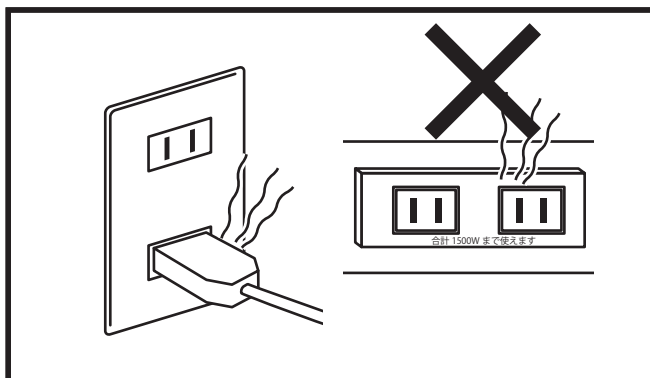
## ！ お願い



移動の際やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜長時間使わないときは、必ず電源プラグを抜いてください。



コンセント付き家具のコンセントをご使用になると【~~ネ~~ ラッキング現象のご注意】は、コンセント口に表示されている許容ワット数をコンセントを長期間差し込んでいると、コンセントとプラグがしっかりご確認ください。許容量以上にご使用になるとプラグの隙間にほこりがたまり、発煙し発火にいたると発熱や火災の原因となり危険です。おそれがあります。使用しないときにはプラグを抜いてください。



コンセントや差し込みプラグ、コードが熱くなるときの速やかに使用を中止してください。原因となります。